

メモリースティックPCカードアダプター

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。


この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MSAC-PC4

© 2004 Sony Corporation Printed in Japan

eco info この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

商標について
Documentation © 2004 Sony Corporation

- “ Memory Stick ™(“ メモリースティック ”)、 “ Memory Stick Duo ™(“ メモリースティック デュオ ”)、 “ Memory Stick PRO ™(“ メモリースティック PRO ”)、 “ Memory Stick PRO Duo ™(“ メモリースティック PRO デュオ ”)、 “ MagicGate ™(“ マジックゲート ”)、 “ MagicGate Memory Stick ™(“ マジックゲート メモリースティック ”)、 “ MagicGate Memory Stick Duo ™(“ マジックゲート メモリースティック デュオ ”)および  はソニー株式会社の商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintosh、Mac OSはApple Computer,Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る

下記のものをよくお読みください。

この取扱説明書の注意事項

お使いになるパソコンに付属の取扱説明書
- 故障したら必ず、すぐにお買い上げ店またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。

煙が出たら

変なにおいや音がしたら

内部に異物が入ったら

落したり、破損したときは

お買い上げ店または、お客様ご相談センターに修理を依頼する

警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大げな
と人身事故の原因となります。

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをし
り周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

注意

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

警告

注意 下記の注意事項を守らないと、おもわぬ**けが**をしたり、周辺の**家財に損害**を与えたりすることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や虫の入りやすい場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない
火災や感電の原因となることがあります。

曲げたり、落したり、強い衝撃を与えない

注意

MSAC-PC4の“ メモリースティック ”挿入口に異物を入れない
発煙・火災の原因となることがあります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部の点検や修理は、お買い上げ店またはお客様ご相談センターにご依頼ください。

分解禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、お買い上げ店またはお客様ご相談センターにご相談ください。

禁止

“ メモリースティック ”について

“ メモリースティック ”とは？

“ メモリースティック ”は、小さくて軽く、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代のIC記録メディアです。“ メモリースティック ”対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの1つとしてデータの保存にもお使いいただけます。

“ メモリースティック ”には、標準サイズのものとその小型サイズの“ メモリースティック デュオ ”があります。“ メモリースティック デュオ ”をメモリースティック デュオ アダプターに入れると、標準サイズの“ メモリースティック ”と同じサイズになり、標準サイズの“ メモリースティック ”対応機器でもお使いいただけます。

本機でご使用できる “ メモリースティック ”の種類

以下の “ メモリースティック ”がご使用いただけます。

“ メモリースティック PRO ”

“ メモリースティック PRO ”対応機器でのみお使いいただける著作権保護技術 (“ マジックゲート ”)を搭載した “ メモリースティック ”です。

“ メモリースティック ™(“ マジックゲート ”/高速データ転送対応)

著作権保護技術 (“ マジックゲート ”)を搭載し、高速データ転送に対応した “ メモリースティック ”です。“ メモリースティック ”/ “ メモリースティック PRO ”対応機器でお使いいただけます。(転送速度はお使いの “ メモリースティック ”対応機器により異なります。)

“ メモリースティック ”

著作権保護技術 (“ マジックゲート ”)が必要なデータ以外の、あらゆるデータを記録できる “ メモリースティック ”です。

“ マジックゲート メモリースティック ”

著作権保護技術 (“ マジックゲート ”)を搭載した “ メモリースティック ”です。

* マジックゲートは、暗号化技術を使って著作権を保護する技術です。

本機は“ マジックゲート ”を搭載していないため、“ マジックゲート ”が必要なデータの記録や再生はできません。

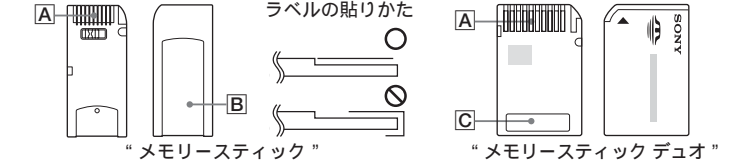
“ メモリースティック ”のフォーマットについて

“ メモリースティック ”のフォーマットとは、“ メモリースティック ”に記憶してあるデータをすべて消去することです。

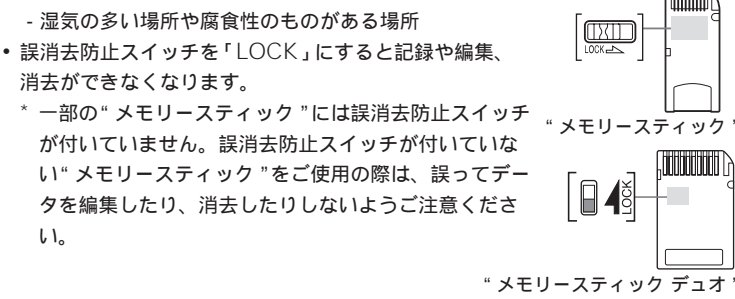
“ メモリースティック ”をフォーマットする場合は、“ メモリースティック ”対応機器でフォーマットをおこなってください。またパソコンで “ メモリースティック ”をフォーマットする場合は、「Memory Stick Formatter」ソフトウェアをご使用ください。「Memory Stick Formatter」は下記のURLから入手できます。
http://www.sony.net/memorystick/support

注意
すでにデータが書き込まれている “ メモリースティック ”をフォーマットすると、そのデータは消去されてしまいます。誤って大切なデータを消すことがないようにご注意ください。

“ メモリースティック ”使用上のご注意



- 端子部 (イラスト[A])には手や金属で触れないでください。
- “ メモリースティック ”のラベル貼り付け部 (イラスト[B])および “ メモリースティック デュオ ”のメモエリア (イラスト[C])に書きこむときは、あまり強い圧力をかけないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落したりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下の場合、データが破壊されることがあります。
 - 読み込み中、書き込み中に “ メモリースティック ”を取り出したり、本機の電源を切った場合
 - 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
 - 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。
 - 万一、本機をお使いいただいてデータの破壊、損失、機器の故障などが発生した場合でも、その責任は一切負いかねます。
- “ マジックゲート ”によって著作権保護されたデータは、“ マジックゲート メモリースティック ”以外では扱えません。
- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
 - 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 湿気の多い場所や腐食性のある場所
- 誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると記録や編集、消去ができなくなります。
 - 一部の “ メモリースティック ”には誤消去防止スイッチが付いていません。誤消去防止スイッチが付いていない “ メモリースティック ”をご使用の際は、誤ってデータを編集したり、消去したりしないようご注意ください。



- 誤消去防止スイッチを動かすときは、先の細いもので動かしてください。
- “ メモリースティック デュオ ”/ “ メモリースティック PRO デュオ ”を本機でお使いの場合は、必ず“ メモリースティック デュオ ”/ “ メモリースティック PRO デュオ ”をメモリースティック デュオ アダプターに入れてからお使いください。
- ご使用の際は、正しい挿入方向をご確認の上ご使用ください。
- メモリースティック デュオ アダプターに “ メモリースティック デュオ ”/ “ メモリースティック PRO デュオ ”が装着されていない状態で、“ メモリースティック ”対応機器に挿入しないでください。このような使いかたをすると、機器に不具合が生じることがあります。

誤消去防止スイッチについて
誤消去防止スイッチの付いた “ メモリースティック ”を本機でご使用になる場合は、誤消去防止スイッチを解除してご使用ください。誤消去防止スイッチを「LOCK」にした状態では使用しないでください。

必要なシステム構成

推奨Windows環境
OS : Microsoft Windows 98/Windows 98Second Edition(以下「Windows 98SE」)/Windows Millennium Edition(以下「Windows Me」)/Windows 2000 Professional(以下「Windows 2000」)/Windows XP Home Edition/XP Professional(以下「Windows XP」)
Microsoft Windows CE/1.0/2.0/2.11/3.0

* 上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。

* 上記のOS内でもアップグレードされた場合は動作保証いたしません。

PC Card Type IIに準拠したPCカードスロット標準装備

推奨Macintosh環境
OS : Mac OS 8.5～9.2.2/X(v10.1.2～10.3)

* 上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。

* 上記のOS内でもアップグレードされた場合は動作保証いたしません。

PC Card Type IIに準拠したPCカードスロット標準装備

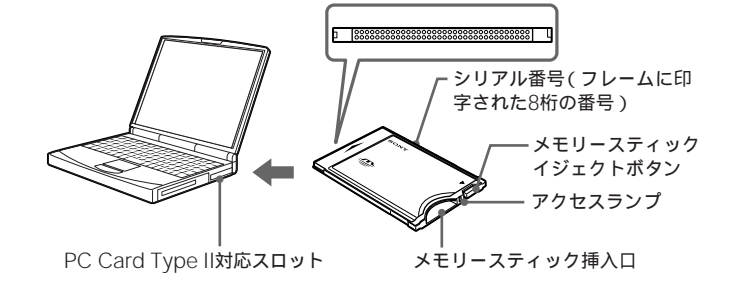
注意
推奨環境のすべてのパソコンについて動作保証するものではありません。

付属品を確かめる

ご使用になる前に、以下の付属品がそろっているか確認してください。

- メモリースティックPCカードアダプター (1)
- 専用ソフトケース (1)
- 取扱説明書 (1)

各部の名前とはたらき



注意
アクセスランプは“ メモリースティック ”アクセス中に点灯します。アクセスランプが点灯しているときには、絶対に “ メモリースティック ”を取り出したり、パソコンの電源を切ったり、PCカードアダプター本体を抜いたりしないでください。“ メモリースティック ”内のデータが壊れることがあります。

故障かな？と思ったら

症状	原因／対策
「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されない	<ul style="list-style-type: none">正しく接続されていない。 →正しく接続してください。(「本機をパソコンに接続する」) デバイスドライバがインストールされていない。 →デバイスドライバを正常にインストールしてください。(「本機をパソコンに接続する」) “ メモリースティック ”が挿入されていない。 → “ メモリースティック ”を挿入してください。

“ メモリースティック ”を差し込むとアクセスランプが点滅する

“ メモリースティック ”内のデータの読み込み、“ メモリースティック ”へのデータの書き込み、コピーなどを行うと、青画面となったり、警告メッセージが現れる

“ メモリースティック ”へのデータの書き込み、削除を行うと処理が行われたように見えるが、“ メモリースティック ”内のデータが変更されていない

“ メモリースティック ”を本機から取り出せない

- “ メモリースティック ”が書き込み禁止になっている。
→ “ メモリースティック ”のLOCKスイッチを解除してください。(「 “ メモリースティック ”使用上のご注意」)
- LOCKスイッチが入った状態の “ メモリースティック ”への書き込みなどは行わないでください。
- “ メモリースティック ”が「ローカルディスク」となっている。(Windows 98/Windows 98SE/Windows Meをお使いの場合)
- “ メモリースティック ”のドライブ設定を「リムーバブルディスク」に変更してください。(「接続が完了したことを確認する」-Windows 98/Windows 98SE/Windows Meをお使いの場合-)
- “ メモリースティック ”が書き込み禁止になっている。
→ “ メモリースティック ”のLOCKスイッチを解除してください。(「 “ メモリースティック ”使用上のご注意」)
- LOCKスイッチが入った状態の “ メモリースティック ”への書き込みなどは行わないでください。
- “ メモリースティック ”が「ローカルディスク」となっている。(Windows 98/Windows 98SE/Windows Meをお使いの場合)
- “ メモリースティック ”のドライブ設定を「リムーバブルディスク」に変更してください。(「接続が完了したことを確認する」-Windows 98/Windows 98SE/Windows Meをお使いの場合-)
- 指でつまむなどして “ メモリースティック ”を本機から取り出してください。
- 機器の故障ではありません。
“ メモリースティック ”を取りはずしたあと、そのまま続けてご使用可能です。
- “ メモリースティック ”を本機に挿入する際、パネル部を押さえて挿入すると、このような症状となることがあります。“ メモリースティック ”挿入の際は、パネル部を押さえないでください。

主な仕様

メモリースティックPCカードアダプター	
インターフェース：PCMCIA ATA 16bit(PC Card Type II)	
動作電圧	DC3.3 V/5.0 V
消費電流	動作時 最大90 mA DC
外形寸法	約54×5.0×85.6 mm(幅×高さ×奥行き)
本体質量	約30 g(“ メモリースティック ”は含まず)
使用環境	温度 0 ～60 (結露のないこと) 湿度 20 %～80 % (結露のないこと)

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックをこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

パソコンとの接続方法や最新サポート情報をご案内するホームページです。 http://www.sony.net/memorystick/support
それでも具合の悪いときはお客様ご相談センターにご相談ください。
<p>ご相談になるときは次のことをお知らせください。</p> <ul style="list-style-type: none">型式：MSAC-PC4 シリアル番号 故障の状態：できるだけ詳しく 購入年月日 ご使用環境： <ul style="list-style-type: none">ご使用パソコンの機種名 OSのバージョン メモリー容量 ハードディスクなどの容量 ご使用のポート 一緒にお使いのアプリケーションソフトウェア名

商品の修理、お取り扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

<p>http://www.sony.co.jp/SonyDrive/</p> <p>サポート情報は http://www.sony.net/memorystick/support</p> <p>お客様ご相談センター</p> <p>ナビダイヤル0570-00-3311 (全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)</p> <p>携帯電話・PHSでのご利用は03-5448-3311 (ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)</p> <p>FAX 0466-31-2595</p> <p>受付時間：月～金 9:00～20:00/土・日・祝日 9:00～17:00 お電話は自動音声応答にてお受けしています。</p>	
---	--

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

▶ご使用方法（Windowsをお使いの場合）

本機をパソコンに接続する

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。

2 “メモリースティック”を装着したPCカードアダプターを、パソコンのPCカードスロットに奥までしっかり差し込む。

- ご注意
- “メモリースティック”の向きを確かめて、本機に“メモリースティック”を入れてください。
 - パソコンのPCカードスロットの位置は、お使いのパソコンによって異なります。
 - 推奨環境のすべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。

3 新しいハードウェアの追加ウィザード画面が起動しドライバーインストールが始まります。
OSによっては自動的にドライバーインストールが行われ、ウィザードが起動しないことがあります。
画面の指示に従って[次へ]ボタンをクリックしドライバーのインストールを行います。

4 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し[次へ]をクリックします。

5 何もチェックを入れずに[次へ]をクリックします。

6 画面の指示に従って[次へ]をクリックします。

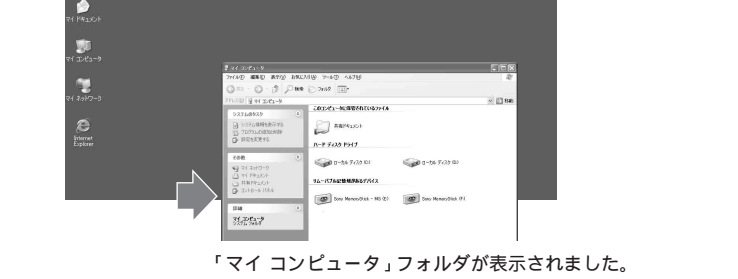
7 最後に[完了]ボタンを押してドライバーインストールの完了です。
これで本機をご使用いただくことができます。

- ご注意
- 新しいハードウェアの追加ウィザードは最初に本機をご使用になるときに、容量の異なる“メモリースティック”を初めてご使用になるときに起動します。

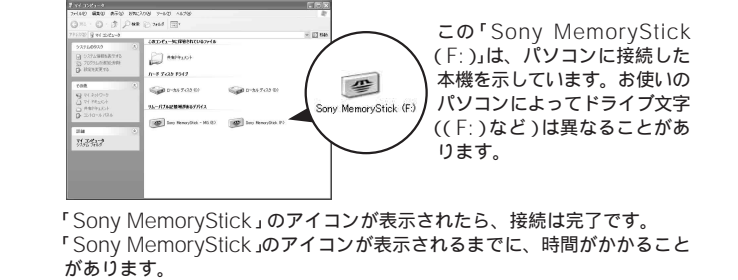
接続が完了したことを確認する

以下ではWindows XPのクラシック[スタート]メニュー設定の画面を使って説明しています。OSの種類、および設定によっては画面表示が異なる場合があります。

1 「マイ コンピュータ」フォルダを開く。



2 新しく認識された「Sony MemoryStick」のアイコンが表示されていることを確認する。



- ご注意
- 「Sony MemoryStick」のアイコンが表示されないときは、デバイスドライバーが正しくインストールされていない可能性があります。「リムーバブルディスクが表示されないときは」の手順に従って操作してください。
 - ご使用になるOSの種類、および“メモリースティック”によっては、「Sony MemoryStick(F:)」が「リムーバブル ディスク(F:)」と表示され、アイコンも異なることがあります。
 - すでに、他のリムーバブル ディスクを使用している場合には複数の「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されます。
 - ご使用になる“メモリースティック”によっては、「ローカルディスク(F:)」として認識されることがあります。Windows 98/Windows 98SE/Windows Meをお使いの場合は次の「リムーバブルディスク」への変更を行うことはできません。そのような場合は“メモリースティック”のLOCKスイッチを解除してお使いになることをおすすめします(“メモリースティック”使用上のご注意)。

ーWindows 98/Windows 98SE/Windows Meをお使いの場合ー
初めて本機をお使いになる場合、本機は「リムーバブルディスク」ではなく「ローカルディスク」として「マイ コンピュータ」フォルダに現れます。このままお使いいただいても問題はありますが、“メモリースティック”のLOCKスイッチが入った状態でお使いになる場合、パソコンが青画面となったり、警告メッセージなどが出たりすることがあります。このため、ディスクドライブの設定を「ローカルディスク」から以下の方法で「リムーバブルディスク」に変更してお使いいただくことをおすすめします。

1 “メモリースティック”を挿入した本機をパソコンに挿入して、ドライバーをインストールします(「本機をパソコンに接続する」)。
すでにドライバーがインストールされている場合は“メモリースティック”を挿入した本機をパソコンに挿入して、次の手順に進んでください。

2 インストール完了後、“メモリースティック”に割り当てられたドライブ文字をメモします。ドライブ文字はデスクトップから「マイ コンピュータ」を開いて確認します。

3 [スタート]メニューの[設定]から「コントロールパネル」を開きます。

4 [システム]をダブルクリックして開きます。

5 「システムのプロパティ」から、[デバイスマネージャ]のタブを選択し、[ディスクドライブ]をダブルクリックして開きます。

6 [GENERIC IDE DISK TYPE XX](XXは2桁の数字もしくは「=」と1桁の数字)の中から、本機の割り当てられたドライブを検索します。対象のドライブは以下の方法で検索します。
①先頭の[GENERIC IDE DISK TYPE XX]を選択して、[プロパティ]をクリックします。
②「プロパティ」のウインドウが開いたら、[設定]タブをクリックします。
③「現在のドライブ文字割り当て」の欄を確認して、本機の割り当てられたドライブ文字と同じならば、選択したデバイスドライブが本機の割り当てられたドライブです。ドライブ文字が異なる場合は[キャンセル]をクリックしてプロパティ画面を閉じ、次の[GENERIC IDE DISK TYPE XX]を選択して同様の手順で確認します。
④上記手順を、本機の割り当てられたドライブが発見されるまで繰り返します。

7 本機の割り当てられたドライブを確認したら、設定画面で「リムーバブル」にチェックを付け、「Inf 13 ユニット」のチェックをはずします。

8 [OK]をクリックして、プロパティの画面を閉じます。

9 [OK]をクリックして、システムのプロパティの画面を閉じます。

10 再起動の表示が出ますので、[はい]をクリックして、パソコンを再起動します。

11 パソコン再起動後「マイ コンピュータ」を開き、本機の割り当てられたドライブの表示が「リムーバブル ディスク(X:)」(Xは本機の割り当てられたドライブ文字)に変更されていることを確認します。ドライブの表示が変更されていない場合、設定が反映されていないので、上記3の手順から再度設定作業を行います。

- ご注意
- 本機の割り当てられたドライブとドライブ番号([GENERIC IDE DISK TYPE XX]の「XX」の部分)は、コンピュータを起動するたびに、異なる場合があります。
 - 異なる容量の“メモリースティック”を本機で初めてご使用になる場合、ドライバーのインストールを完了したあとに、同様に設定変更が必要になります。

リムーバブルディスクが表示されないときは

すでに別のデバイスドライバーがインストールされている可能性があります。本機をパソコンにつないで、本機に“メモリースティック”を入れてから、以下の方法をお試しください。

ーWindows 2000/Windows XPをお使いの場合ー

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。
「コントロールパネル」の「システム」アイコンをダブルクリックする。

2 デバイスドライバーがすでにインストールされていないか確認する。
①「システムのプロパティ」画面の、[ハードウェア]をクリックする。
②次に[デバイス マネージャ]をクリックする。
③[表示]のタブを開き、[デバイス(種類別)]をクリックする。
④“！”マークの付いた[! SONY-Memory Stick]が入っていないか確認する。

3 インストールされていたら削除する。
手順2の方法で確認し、「デバイス(種類別)」の中に[! SONY-Memory Stick]が入っていたら、すでに別のデバイスドライバーがパソコンに入っています。
以下の手順で削除します。
[! SONY-Memory Stick]以外は削除しないでください。

①[! SONY-Memory Stick]を右クリックする。
②[削除]をクリックする。「デバイス削除の確認」画面が表示されます。
③[OK]ボタンをクリックする。削除されます。
④ 本機をパソコンから取りはずしてから、パソコンを再起動する。
あらためて「本機をパソコンに接続する」からの操作を行い、デバイスドライバーをインストールしなおします。

- ご注意
- [! SONY-Memory Stick]以外のデバイスを削除すると、パソコンが正常に動作しないことがあります。
 - 容量の異なる“メモリースティック”はパソコンからは異なるデバイスとして認識されます。
 - ご使用になるOSの種類、および“メモリースティック”によっては、[!Sony-Memory Stick]は、下記などの表示となることがあります。
[!Sony Memory Stick]
[!Standard IDE/ESDI Hard Disk Controller]
[!標準 IDE/ESDI ハードディスク コントローラ]
[!PCMCIA IDE/ATAPI コントローラ]

ーWindows 98/Windows 98SE/Windows Meをお使いの場合ー

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。
①「コントロールパネル」の「システム」アイコンをダブルクリックする。
②「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 デバイスドライバーがすでにインストールされていないか確認する。
①「システムのプロパティ」画面の、[デバイス マネージャ]をクリックする。
②“！”マークの付いた[! SONY-Memory Stick]が入っていないか確認する。

- ご注意
- ご使用になるOSの種類、および“メモリースティック”によっては、[!Sony-MemoryStick]は、下記などの表示となることがあります。
[!Sony Memory Stick]
[!Standard IDE/ESDI Hard Disk Controller]
[!標準 IDE/ESDI ハードディスク コントローラ]
[!PCMCIA IDE/ATAPI コントローラ]

3 インストールされていたら削除する。
手順2の方法で確認し、[! SONY-Memory Stick]が入っていたら、すでに別のデバイスドライバーがパソコンに入っています。
以下の手順で削除します。
[! SONY-Memory Stick]以外は削除しないでください。

①[! SONY-Memory Stick]をクリックする。
②[削除]をクリックする。「デバイス削除の確認」画面が表示されます。
③[OK]ボタンをクリックする。削除されます。
④「システムのプロパティ」画面を閉じる。
⑤本機をパソコンから取りはずしてから、パソコンを再起動する。

あらためて「本機をパソコンに接続する」からの操作を行い、デバイスドライバーをインストールしなおします。

- ご注意
- [! SONY-Memory Stick]以外のデバイスを削除すると、パソコンが正常に動作しないことがあります。
 - 容量の異なる“メモリースティック”はパソコンからは異なるデバイスとして認識されます。

“メモリースティック”に記録した画像データをパソコンにコピーする

本機をパソコンから取りはずすと、パソコンが本機を認識しなくなり、“メモリースティック”に入っている画像データをパソコンで見ることができなくなります。“メモリースティック”に入っている画像データをパソコンにコピーしておけば、本機を接続していなくても画像データを見たり加工したりすることができます。

画像データをパソコンへコピーする方法は、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

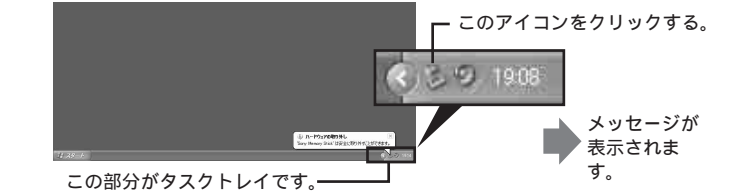
- ご注意
- 本機をパソコンから取りはずす方法は「本機をパソコンから取りはずす」をご覧ください。誤った操作により発生した本機および“メモリースティック”の故障、あるいはデータの損傷に関しては責任を負いかねます。

本機をパソコンから取りはずす

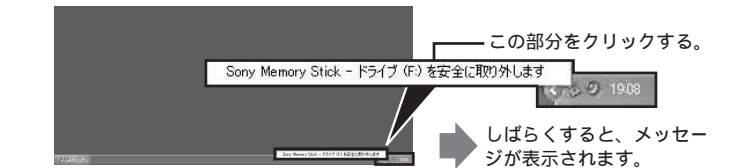
画像データのコピーが終わったら、本機から“メモリースティック”を取り出したリ、パソコンから本機を抜いたりする前に、以下の手順に従って操作してください。

以下では、Windows XPの画面を使って説明しています。OSの種類によって、画面表示が一部異なる場合があります。

1 画面の右下にあるタスクトレイの中の、「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックする。



2 「Sony Memory Stick-ドライブ(F:)を安全に取り外します」をクリックする。



* ドライブ文字((F:)など)は、お使いのパソコンによって異なることがあります。

- ご注意
- お使いのOS、“メモリースティック”によってはドライブ名が下記などの表示となることがあります。
「Sony-MemoryStick ドライブ(F:)」
「Standard IDE/ESDI Hard Disk Controller ドライブ(F:)」
「標準 IDE/ESDI ハードディスク コントローラ ドライブ(F:)」
「PCMCIA IDE/ATAPI コントローラ(F:)」

3 「Sony Memory Stick は安全に取り外すことができます。」が表示される。
これでパソコンから本機を抜いたりしても安全な状態になりました。
*お使いのOSによって表示が異なることがあります。

4 PCカードスロットのイジェクトボタンを押し本機を抜き取る。

- ご注意
- アクセスランプの点滅中に“メモリースティック”を本機から取りはずさないでください。“メモリースティック”のデータが壊れることがあります。

▶ご使用方法（Macintoshをお使いの場合）

本機をパソコンに接続しドライバーをインストールする

OS標準装備のドライバーでご使用できます。以下の手順に従って操作してください。

1 パソコンの電源を入れ、MacOSを起動する。

2 “メモリースティック”を装着した本機をパソコンのPCカードスロットに奥までしっかり差し込む。
本機とパソコンとのつなぎ方は「本機をパソコンに接続する」をご覧ください。

3 自動的にドライバーインストールが始まり、パソコンにドライバーがインストールされます。

4 ドライバーインストールが完了すると、デスクトップに“メモリースティック”のアイコンが表示され、本機をご使用できる状態となります。

本機をパソコンから取りはずす

1 本製品を使用しているソフトウェアを閉じる。

2 本機のアクセスランプが点灯していないことを確認する。

3 メモリースティックアイコンを「ゴミ箱」に移動する。または、メモリースティックアイコンを選んだ状態にして、画面左上の[特別]メニューの「取り外し」を選ぶ。

4 本機をパソコンから取りはずす。

- ご注意
- アクセスランプの点滅中に“メモリースティック”を本機から取りはずさないでください。“メモリースティック”のデータが壊れることがあります。